

ヨシナカ新聞

6月号

発行所
株式会社ヨシナカ
東京営業所
TEL: 03-3555-0796

りんくうタウン

弊社大阪本社工場のYさんからりんくうタウンから撮影の海の写真を提供いただきました。2枚ありましたので、くっつけてみました、空の色、波の形状などが違いますので、違和感がありますが、目を細めていただ

きますと繋がって見えます(多分)ので是非試してください(笑)。りんくうタウンは関西国際空港の対岸にあります。空港の開港に伴い空港の支援・補完と国際交流の場となる国際都市として、1996年に街びらきました。総面積は約320ha、泉佐野

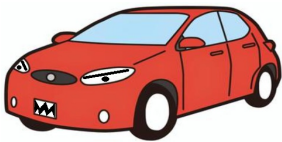
市、田尻町、泉南市の2市1町にまたがっています。タウン内には人気のホテルやレストラン、人気のブランド品がリーズナブルなプライスで買える「りんくうプレミアム・アウトレット」、散策や海水浴場もあり、色々楽しめるようです。



最近のクルマの表情

最近、フロント部分のライトの目が吊り上がって、威圧感が強くて怖く感じる自動車がとて増えたように感じてくいます。特にこの表情のクルマは高級車に多いのですが、気がするのですが、運転手さんまで怖いように思えて私は苦手な感じが、皆さんはどう感じていますか？

最近、詳細なコンピュータ解析ができるようになり、車体周辺で複雑に変化する風の流れや、車の後ろで渦巻く空気の様子を確認できるようなったことや、衝撃を吸収する構造がフロントパネルの裏側に必要となる等、安全性向上のため、このようなデザインのクルマが増えているのだか嫌だなあと思ってしまうのは時代遅れなのではないでしょうか。



iPhoneのちょっと便利な使い方10個 AppleがYouTubeで紹介

2021年12月、Appleの公式YouTubeチャンネルでiPhoneのちょっと便利な使い方を10個、紹介しています。(YouTubeで"10 helpful iPhone tips | Apple Support"で検索していただくとご覧いただけます。)

計算機アプリで間違った数字を入力してしまった時に左右のどちらかにスワイプすれば、取り消しができたり、他にも便利な機能が紹介されていますので、お時間ある時にご覧いただければと思います。

1	計算機アプリで間違った数字を削除	間違って入力した数字は左右のどちらかにスワイプで消せる。
2	メッセージアプリでピン留め	ios15からメッセージアプリで共有されたリンクで、後で読みたいものにピンをつけておくと、検索で上位にヒットするようになった。
3	ホーム画面のウィジェットを重ねる	ホーム画面上のウィジェットはホーム画面の編集モードから最大10個まで使うことができるようになった。
4	複数の写真を一気に選択	Webページなどから、複数の写真をまとめて選択して、他のアプリで一気に入ることができるようになった。
5	ユーザー辞書を使う	よく使うフレーズなどは、ユーザー辞書に登録して簡単に入力できるようになった。
6	ロック画面から素早くカメラを起動	iPhoneのロック画面を左にスワイプするだけでカメラが起動。
7	iPhoneをスキャナとして活用	iPhoneの標準メモアプリで、カメラのアイコンをタップして「書類をスキャン」を選ぶと、簡単に書類をPDF化できる。
8	テキスト認識を活用する	ios15では、A12 Bionic以降を搭載したiPhoneでカメラや写真から文字を自動認識して、コピー&ペーストや翻訳に使うことができるようになった。
9	写真で一番古い/最近の写真に一気に移動	写真アプリで多くの写真が保存されていても、画面の上端をタップすれば最も古い写真に一気にジャンプする。
10	いつでも検索	ホーム画面の中央あたりを下にスワイプするだけで簡単に検索フィールドを呼び出せるようになった。

炭素鋼豆知識

鋼(はがね)の平衡状態図①

何回かに分けて鋼の平衡状態図について記載します。平衡状態図とは、ある温度、組成における"相"を表した図になります。"相(そう)"というのは化学的、物理的に性質が同じ部分のことを呼んでいます。例えば水に油が浮いている状態は二つの相が

あります(水と油は化学成分が異なるため)。また、水に氷が浮いているのも二つの相がある状態です。

水では水蒸気(気体)、水(液体)、氷(固体)の3つの相があります。同じ水でも温度や圧力によって変化を起こします。このような変化を"状態変化"と言います。

鉄の場合では、液相という液体と

δ (デルタ)鉄、 γ (ガンマ)鉄、 α (アルファ)鉄の3つの固体があります。これらは一つ一つ結晶構造が違っています。これらの結晶構造の変化を"変態(へんたい)"呼んでいます。化学的に変わらなくても、物理的に性質が変わることが"変態"です。変態が起こる要因は、温度や圧力の変化になります。